

## 第49回研究会

# 「経営デザインシート活用事例発表研究会」

2026/5/21 19:00～21:00

経営デザイン分科会

### <zoom設定のお願い>

氏名を漢字フルネームでお願いします（ふりがな歓迎）

カメラON・マイクミュートでお願いします

### <質問について>

ご質問はチャットにお願いします。

すべての質問にお答えできないことをご了承ください。

## 1. 開会

## 2. 事例発表

### 「自分らしさと自社らしさから描き出す未来」

CHANGE MAKER ADVANCE（奈良市事業）での広陵化学工業の取り組み成果を紹介

＜登壇者＞

中西 司 氏（広陵化学工業株式会社 代表取締役）

増田 のりこ 氏（広陵化学工業株式会社 管理部課長）

<https://koryo-kagaku.co.jp/>

[https://www.instagram.com/koryokagaku\\_official/](https://www.instagram.com/koryokagaku_official/)

ゴトウ シュウ 氏（株式会社ビジョンドライブ COO・クリエイティブディレクター  
デザインコンサルタント）

堤 俊介 氏（株式会社ナコード 代表取締役社長）

澤田 哲也 氏（ミテモ株式会社 代表取締役）

## 3. 次回のご案内



# CHANGE MAKER

奈良市におけるデザイン経営の取り組み



ミテモ株式会社 代表取締役

日本各地の中小企業を地域経済と社会を支える「地域企業」として捉え、革新と循環をテーマに活動。デザイン経営、ブランド開発支援、新規事業開発、海外進出支援などに従事。2018年、京都でJAPAN BRAND PRODUCE SCHOOLを設立。2021年、クラフトツーリズム事業 LOCAL CRAFT JAPANを共同発起。各地の工芸産地で地域固有性を活かした高付加価値化と文化継承を推進。令和5年、奈良へ移住。「大和森林文化経済圏構想」を提唱し、多様な仲間とともに自然資本、文化、経済を再編集する試みを進めている。

#### Podcast



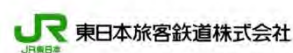
# 澤田 哲也

Tetsuya SAWADA

Educational Project Architect

Business producer

地域共創・地域連携コンサルティングおよびプロデュース人材育成



社会性と経済性と文化性を両立する人材・組織の育成 – Developing Local Entrepreneurs and Project Producers



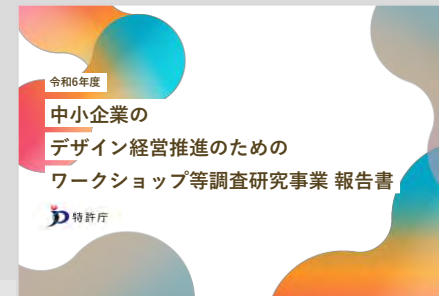
JAPAN BRAND PRODUCE SCHOOL

産地を超えて、日本の伝統工芸の価値を世界に発信するプロデュース人材育成



経済産業省・中小企業庁主催事業

デザイン経営の手法で社会性と経済性を両立する地域事業プロデュース人材育成



特許庁主催事業

中小企業を対象としたデザイン経営推進のためのワークショップモデルの普及

文化産業の革新と循環 - Cultural-Economic Business Development



伝統工芸での海外進出支援事業

名古屋市の伝統産業事業者の海外進出のための商品プロデュースおよび販路開拓支援



クラフトツーリズム事業

1工芸だけが知る、まだ知らない日本へ。1地域、13産地との共創で進めるアウトバウンド&インバウンド事業



丹波・陶泊

丹波焼を営む、陶工・陶芸家の暮らしと伝統に、宿泊して触れる旅。丹波立杭陶磁器協同組合との協働事業。



# デザイン経営に関する取り組み

## 導入・伴走支援



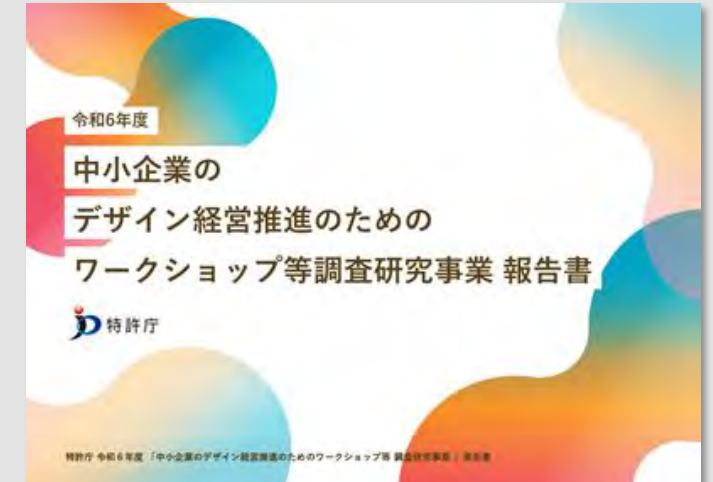
<https://fuxion-evolve.com/> (名古屋市)

## 支援者育成



<https://www.mite-mo.co.jp/info/190720/> (経済産業省・中小企業庁)

## 調査研究



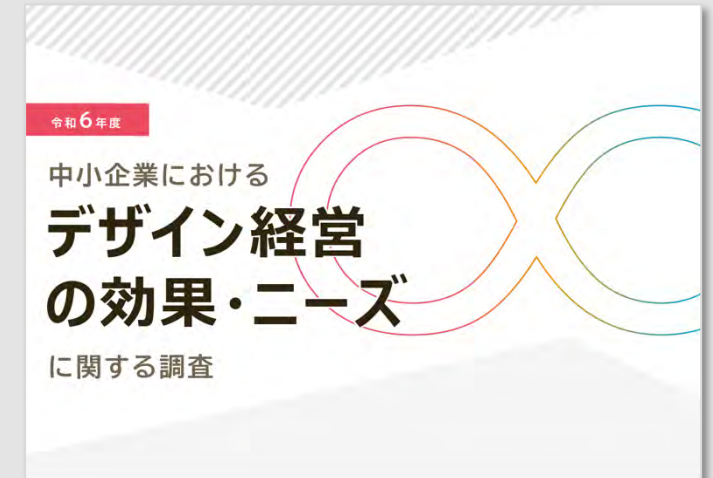
[https://www.ipa.go.jp/introduction/soshiki/design\\_keiei.html](https://www.ipa.go.jp/introduction/soshiki/design_keiei.html) (特許庁)



<https://wakayamavalue.pref.wakayama.lg.jp/> (和歌山県)



<https://www.osakadc.jp/lp/dm-partner/> (大阪デザインセンター)



[https://www.ipa.go.jp/introduction/soshiki/design\\_keiei.html](https://www.ipa.go.jp/introduction/soshiki/design_keiei.html) (特許庁)

# CHANGE

——事業のあり方を、今一度、世の中に問う。——

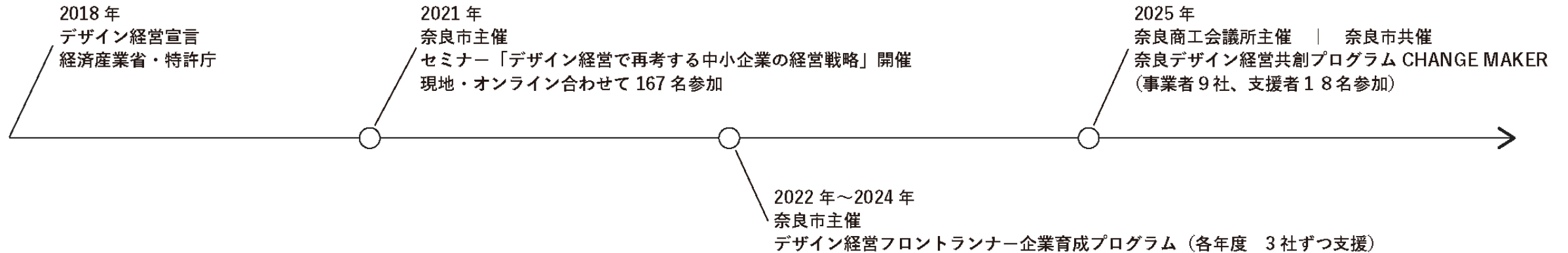
# MAKER

経営の本質に向き合う **挑戦**

# 奈良市におけるデザイン経営の取り組み

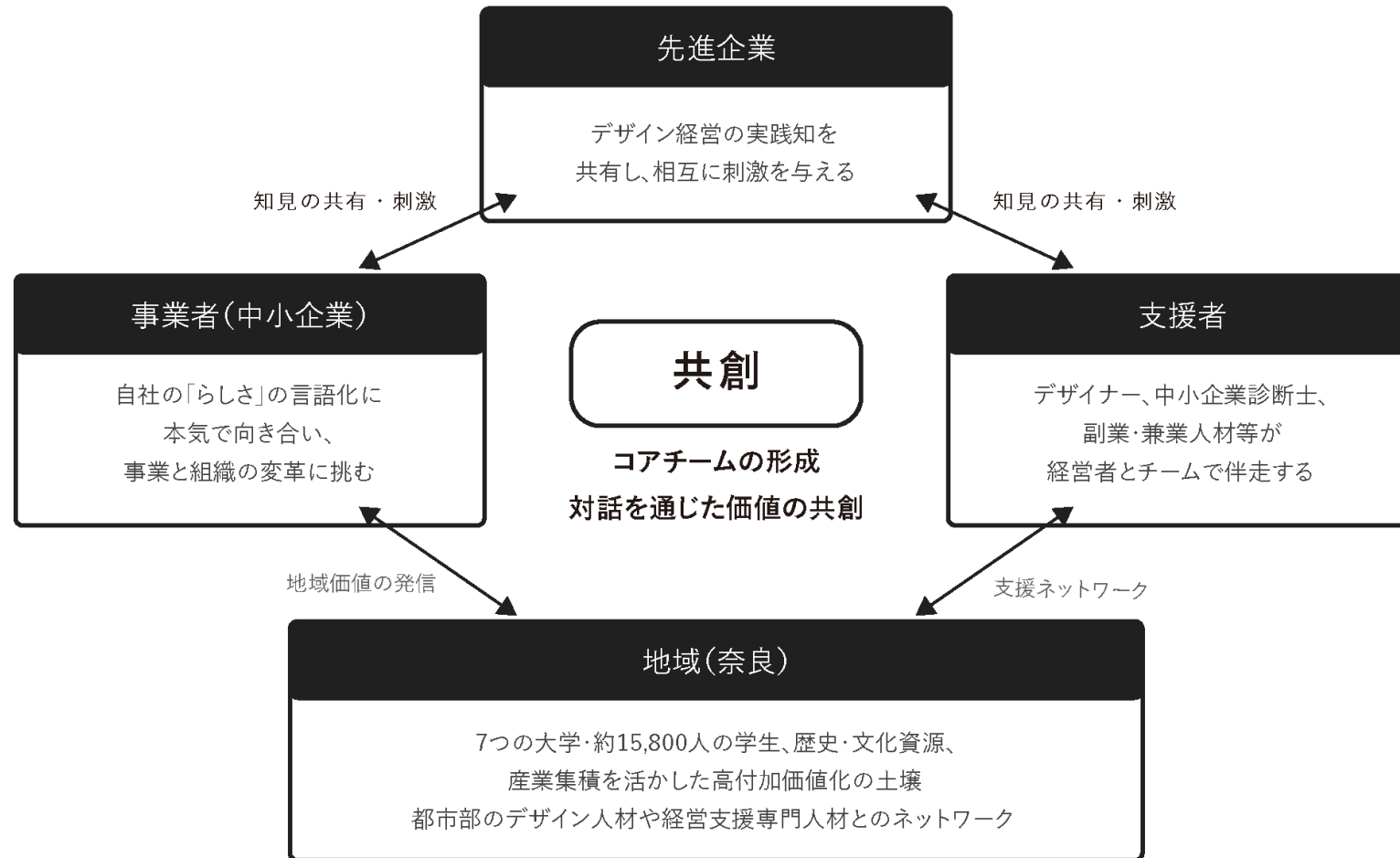
奈良の中小企業を取り巻く経営環境は、一層厳しさを増しています。第一に、テクノロジーの進化やライフスタイルの多様化、グローバル化の進展に伴い、産業構造そのものが大きく変化しています。第二に、少子高齢化の影響により生産年齢人口が急速に減少しており、特に従業員300人未満の企業では大卒求人倍率が6.19倍に達するなど、深刻な人手不足に直面しています。加えて、大阪中心部まで30～40分で行ける利便性の高さや最低賃金の格差が人口流出の一因となっています。第三に、中小企業経営者の高齢化に伴う事業承継問題が顕在化しています。さらに、燃料費の高騰やデフレ脱却を背景とした3%台のインフレの継続により、各種コストの上昇が経営を圧迫しています。

こうした構造的な課題と向き合うために、奈良商工会議所と奈良市は、個々の企業努力だけでなく地域全体でデザイン経営を定着・発展させる仕組みの構築に取り組んでいます。



# 奈良市におけるデザイン経営の取り組み

## 地域全体でデザイン経営の定着と発展を支えるエコシステム



相互に学び合い、高め合いながら、地域全体でデザイン経営を定着・発展させる



# CHANGE MAKERとは？

中小企業と支援者が「デザイン経営」を共通言語に、  
互いに学び合い、高め合いながら価値を共創する  
事業と組織の変革を目指す共創型プログラム



# 2つプログラムを組み合わせ、デザイン経営を伴走支援



主催

奈良商工会議所

奈良市

募集

事業者9社、支援者18名

事業者3社＋支援者

\* 支援者は事業者から依頼を受け、応諾した人が対象

期間

2025年9月11日～2026年3月12日

2025年12月下旬～2026年3月末

内容

1. 共創型ワークショップ（全6回）
2. 実践
3. 成果発表会（合同）

1. 専門家とのマッチング
2. 専門家による伴走支援
3. 成果発表会（合同）

# CHANGE MAKERとは

事業者



既存事業は右肩下がりで次の商売の軸が見えない。  
人材も常に不足しているし、採用もうまくいかない。  
このままで会社の未来はあるのか・・・？

デザイナー



このままポートフォリオを増やしても今後のキャリアが不安、、、  
もっと経営の上流から支える支援をする必要があるんじゃないか。  
かと言って経験もないと相談もこないよなあ・・・。

経営支援人材

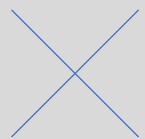


経営数字分析や制度構築支援に強みを持っているが、  
それだけでは企業の本質的な変革に寄与できていないのでは・・・。  
「デザイン経営」や「価値創造」の重要性は理解しているものの、  
デザイナーとの協働や支援のイメージを持てない・・・。

# CHANGE MAKERとは

CHANGE  
MAKER 

事業者



支援者



ともにより良い事業を生み出す  
ともにより良い組織を生み出す

# CHANGE MAKER ワークショッププログラム

DAY 1



## デザイン経営の基礎とチームビルディング

デザイン経営の考え方を学び、事業者と支援者がコアチームを形成し、対話の土台をつくる。

DAY 2



## 自社らしさ=知的資産の洗い出しと意味化

問いのカード・自分史／会社史ワークシートを活用し、暗黙知化された「らしさ」を掘り起こす。

DAY 3



## 変革の軸となるビジョンのデザイン

ビジョンスケッチやエキシビジョン形式の対話を通じて、自社のビジョンをプロトタイプングする。

DAY 4



## 変革ビジョンの策定と課題整理

デザイン経営コンパスを活用し、人格形成・価値創造・文化醸成の3領域で現在地と方向性を分析。

DAY 5



## デザインアクションの創出

ペルソナ設計・バリュープロポジションキャンバスを用いて、ユーザー視点でアクションを具体化。

DAY 6



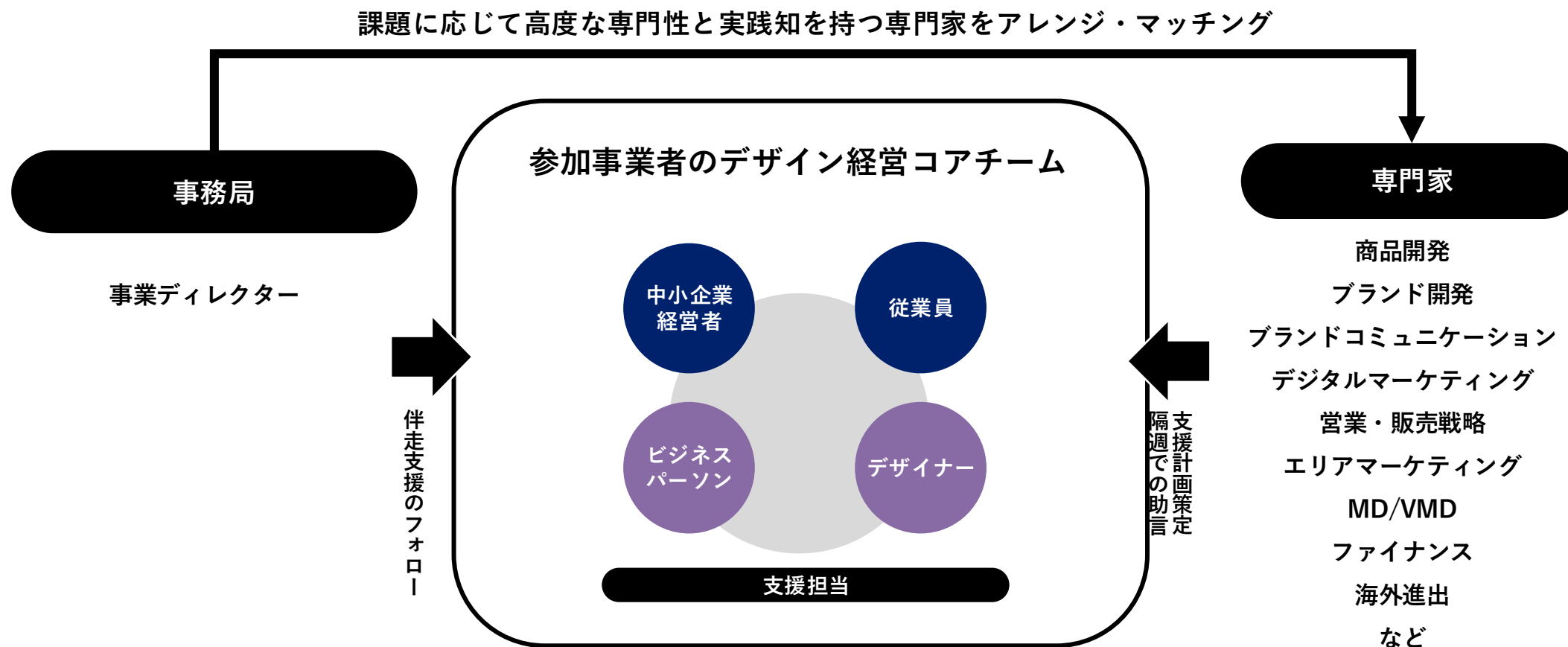
## アクションプランの整理と実装準備

デザインアクション企画シートで実践計画を「誰に・何を・どのように」で具体化する。



# CHANGE MAKER ADVANCE 伴走支援

CHANGE MAKERで出会った支援者をチームに巻き込みながらデザイン経営の実践に取り組むにあたり、経営課題解決につながるデザインアクションの企画・検討・実践・持続化について、専門家の伴走支援を受けることができる事業。



## 企業価値向上のために経営をデザインする経営手法

### 「デザイン経営」宣言

経済産業省・特許庁

産業競争力とデザインを考える研究会

2018年5月23日

#### 1. 「デザイン経営」の役割

「デザイン経営」は、企業が大規模な成長を遂げるための重要な役割を果たす。それは、顧客のニーズを的確に捉え、それを製品やサービスに反映させることで、顧客の価値を最大化し、企業の競争力を向上させることである。

「デザイン経営」は、企業が大規模な成長を遂げるための重要な役割を果たす。それは、顧客のニーズを的確に捉え、それを製品やサービスに反映させることで、顧客の価値を最大化し、企業の競争力を向上させることである。



「デザイン経営」は、企業が大規模な成長を遂げるための重要な役割を果たす。それは、顧客のニーズを的確に捉え、それを製品やサービスに反映させることで、顧客の価値を最大化し、企業の競争力を向上させることである。

#### 8. 政策提言

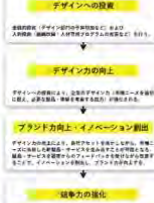
本研究は、「デザイン経営」を推進し、日本の産業競争力を向上させるために、政府や企業に対して以下のような政策提言を行う。

| 切り口      | 内容                                        | 効果                                      |
|----------|-------------------------------------------|-----------------------------------------|
| 情報・技術・教育 | 1. 情報・技術・教育の連携強化<br>2. 教育の充実              | 産業競争力の向上<br>企業・行政へのデザイン導入の促進<br>教育の質の向上 |
| 人材       | 1. 産業デザイン人材の育成<br>2. 海外からの人材獲得            | 産業競争力の向上<br>企業・行政へのデザイン導入の促進<br>教育の質の向上 |
| 制度       | 1. デザインに対する法的保護の強化<br>2. デザインに対する法的保護の強化  | 産業競争力の向上<br>企業・行政へのデザイン導入の促進<br>教育の質の向上 |
| 行政の連携    | 1. 行政におけるデザイン・プロジェクトの推進<br>2. 産業プロジェクトの推進 | 産業競争力の向上<br>企業・行政へのデザイン導入の促進<br>教育の質の向上 |

#### 6. 「デザイン経営」の定義

「デザイン経営」とは、デザインを企業経営の核として捉え、企業全体の競争力を向上させることである。

「デザイン経営」は、企業が大規模な成長を遂げるための重要な役割を果たす。それは、顧客のニーズを的確に捉え、それを製品やサービスに反映させることで、顧客の価値を最大化し、企業の競争力を向上させることである。



「デザイン経営」は、企業が大規模な成長を遂げるための重要な役割を果たす。それは、顧客のニーズを的確に捉え、それを製品やサービスに反映させることで、顧客の価値を最大化し、企業の競争力を向上させることである。

#### 2. 発明とイノベーションをつくるデザイン

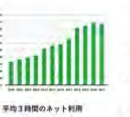
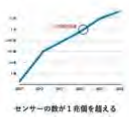
「デザイン経営」は、企業が大規模な成長を遂げるための重要な役割を果たす。それは、顧客のニーズを的確に捉え、それを製品やサービスに反映させることで、顧客の価値を最大化し、企業の競争力を向上させることである。



「デザイン経営」は、企業が大規模な成長を遂げるための重要な役割を果たす。それは、顧客のニーズを的確に捉え、それを製品やサービスに反映させることで、顧客の価値を最大化し、企業の競争力を向上させることである。

#### 4. ネットワークとデータが全てを飲み込む時代

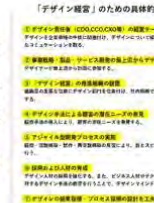
「デザイン経営」は、企業が大規模な成長を遂げるための重要な役割を果たす。それは、顧客のニーズを的確に捉え、それを製品やサービスに反映させることで、顧客の価値を最大化し、企業の競争力を向上させることである。



「デザイン経営」は、企業が大規模な成長を遂げるための重要な役割を果たす。それは、顧客のニーズを的確に捉え、それを製品やサービスに反映させることで、顧客の価値を最大化し、企業の競争力を向上させることである。

#### 7. 「デザイン経営」の実践

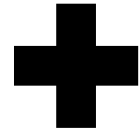
「デザイン経営」は、企業が大規模な成長を遂げるための重要な役割を果たす。それは、顧客のニーズを的確に捉え、それを製品やサービスに反映させることで、顧客の価値を最大化し、企業の競争力を向上させることである。



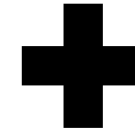
「デザイン経営」は、企業が大規模な成長を遂げるための重要な役割を果たす。それは、顧客のニーズを的確に捉え、それを製品やサービスに反映させることで、顧客の価値を最大化し、企業の競争力を向上させることである。

# デザイン経営における「デザイン」

表現としての  
デザイン



行為としての  
デザイン



態度としての  
デザイン

表現  
意匠  
図案

問題・現状を再定義する  
新たな視点で問いを設計する  
課題を創造的に解決する

共感に重きをおく  
まずは実験・創造する  
可視化の力を信じる

価値を届ける・伝わる形にする

自社らしさや提供価値を、  
顧客・従業員・社会に伝わる形へ翻訳する

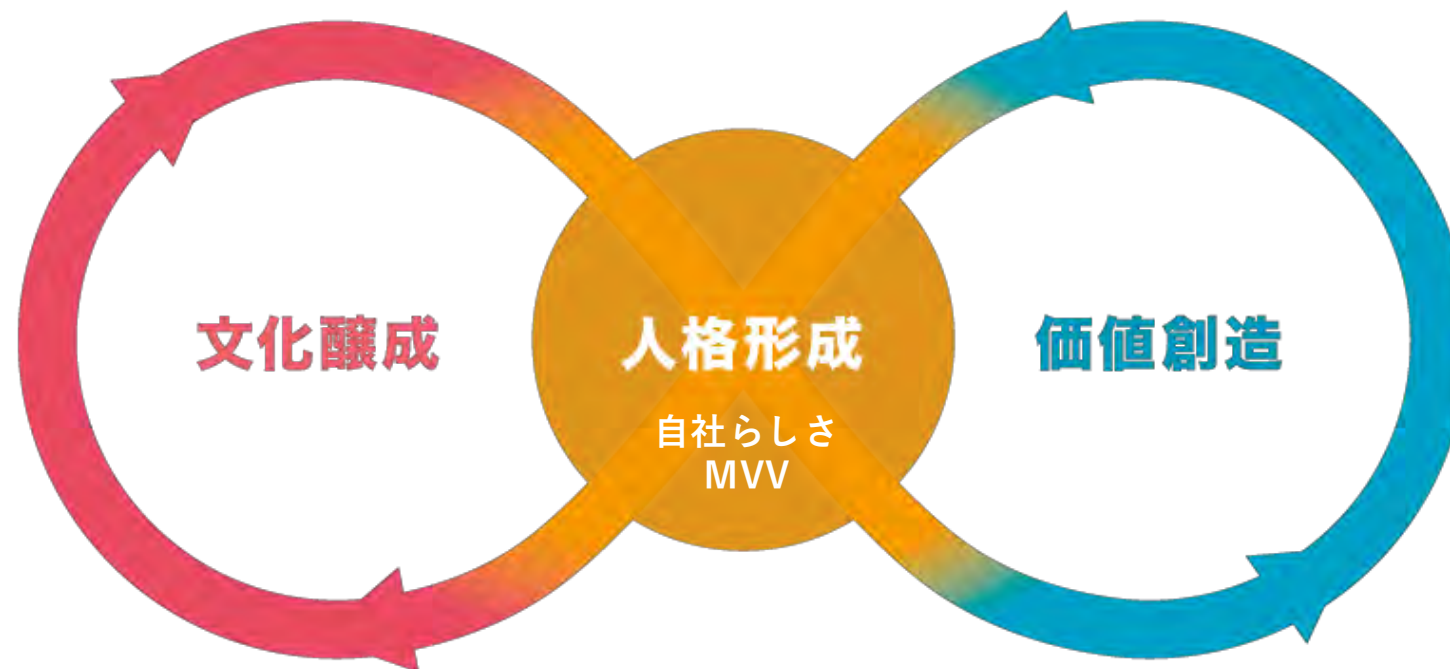
価値をつくるプロセスを設計する

課題を再定義し、新たな商品・  
サービス・事業・組織のあり方を創出する

価値を生み続ける組織を育てる

人間中心、実験、可視化、対話を通じて、  
変化に適応し続ける文化をつくる

# 中小企業におけるデザイン経営 3つのデザイン



## 文化醸成のデザイン

自社の想いや自社らしさを、顧客や社内外の仲間に伝え、共感と共創の土壌を形成する営み

## 人格形成のデザイン

自社の想いや自社らしさを明確にし、未来の自社の姿を構想する営み

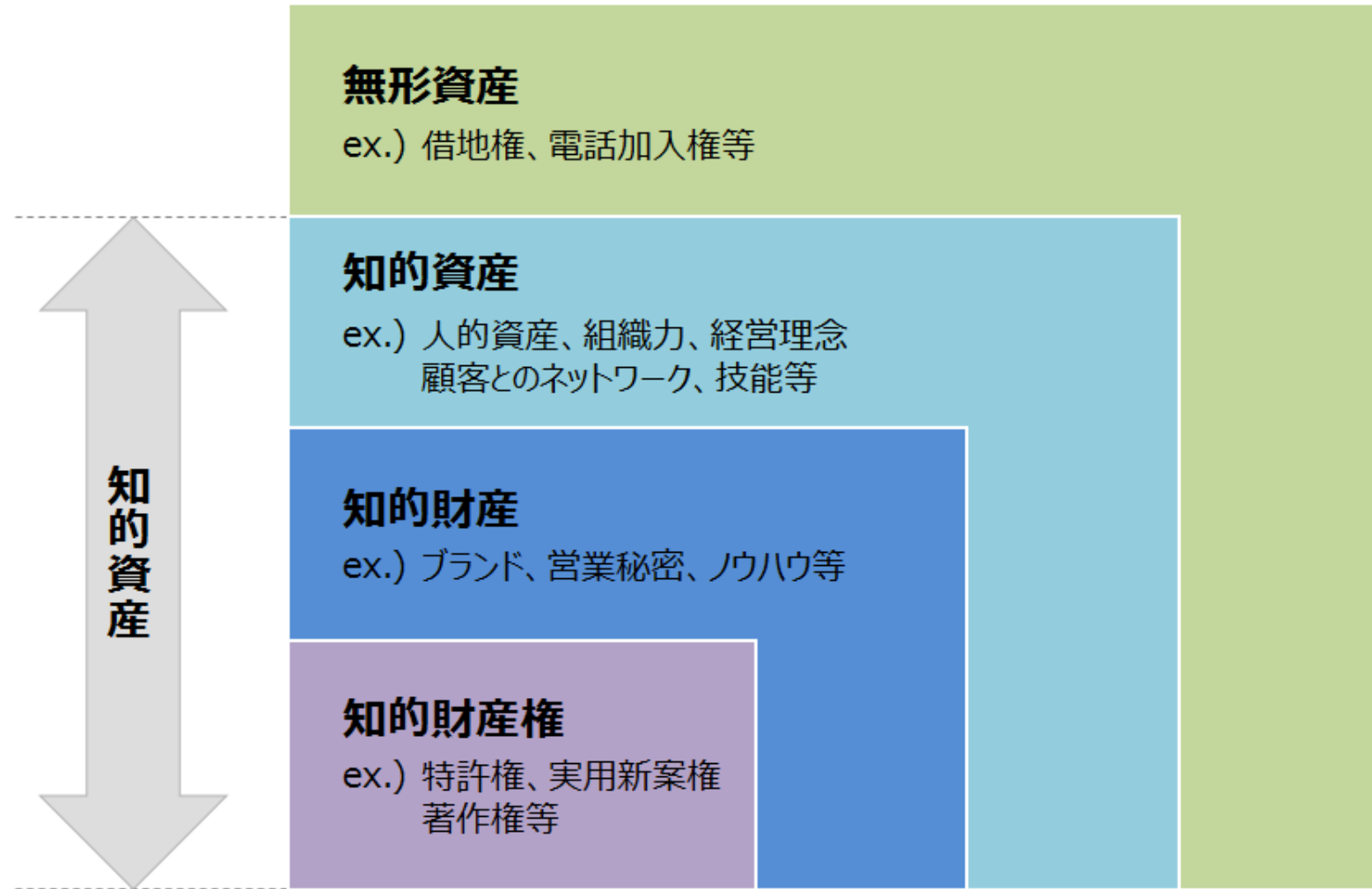
## 価値創造のデザイン

自社の想いや自社らしさと顧客や社会のニーズを基に、魅力ある製品やサービスを創出する営み

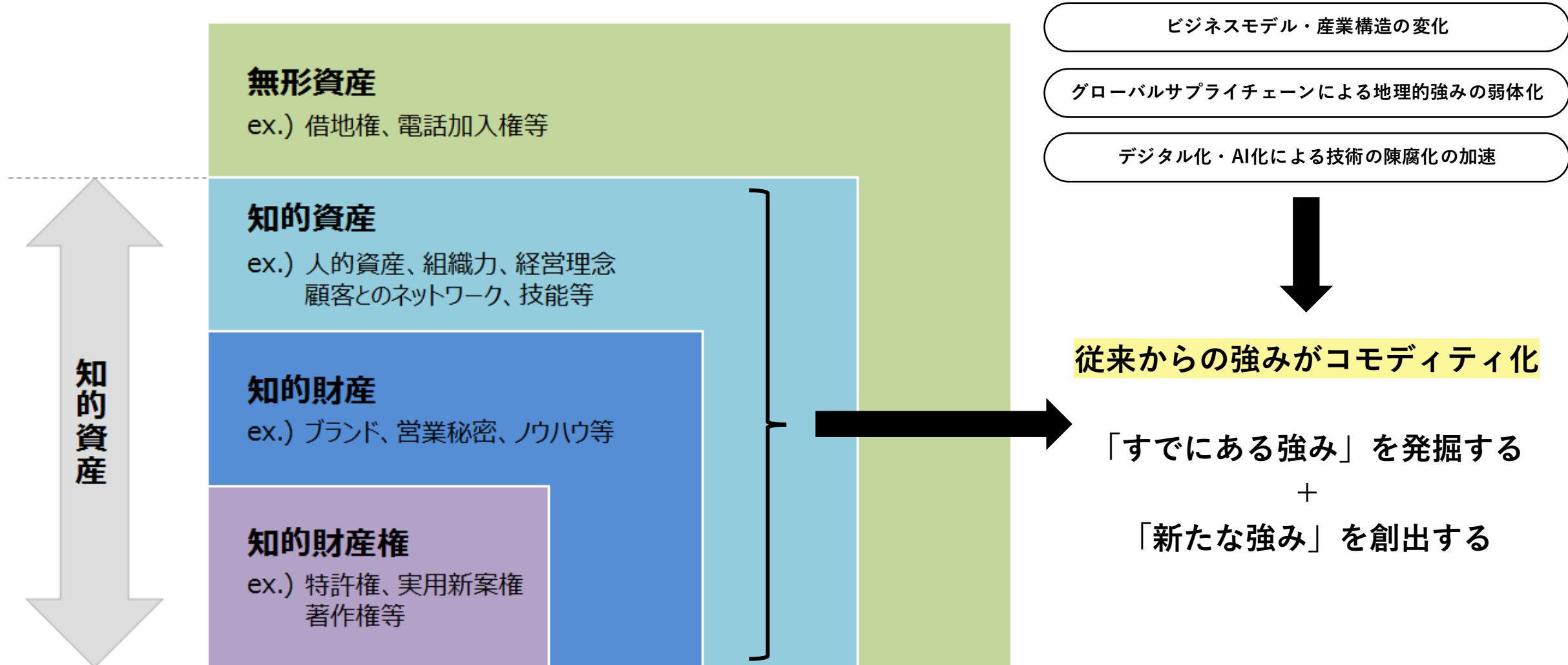
# デザイン経営と知財戦略



# 企業の競争優位性を支える知的財産と知的資産



# 中小企業の経営現場で観察される事象



# デザイン経営による分析×創造による知的財産の再構築

## 分析的アプローチ

財務

技術力

組織力  
経営理念

顧客基盤

ブランド

Etc.

知的財産（権）の特定

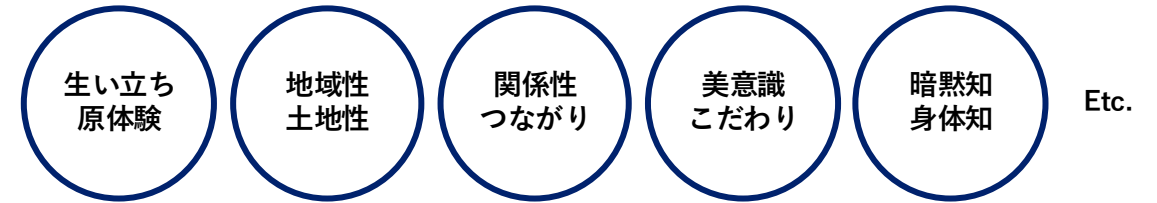
# デザイン経営による分析×創造による知的財産の再構築

## 分析的アプローチ

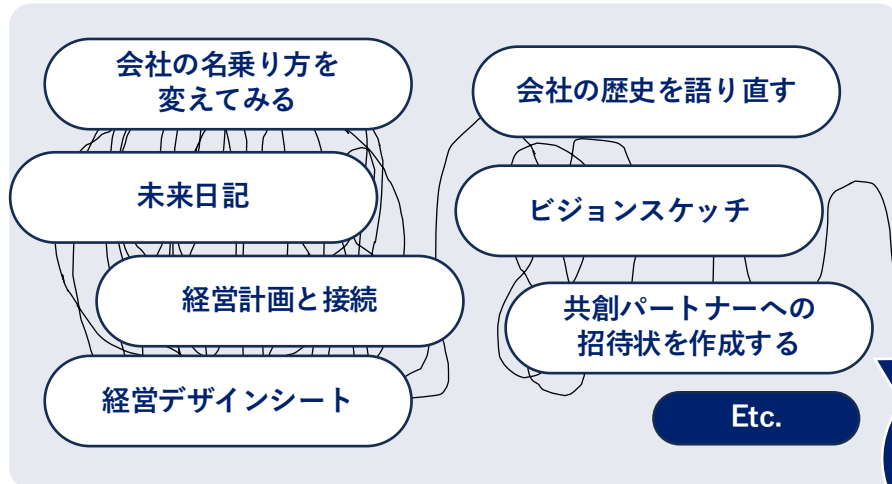


分析的アプローチで導かれた要素とデザインのアプローチで洗い出した要素を並べ立て、ブリコラージュに組み合わせ、「らしさ」を言語化する

## デザインのアプローチ



これまで強みとして認識されてこなかった定性的・人間的要素を洗い出す

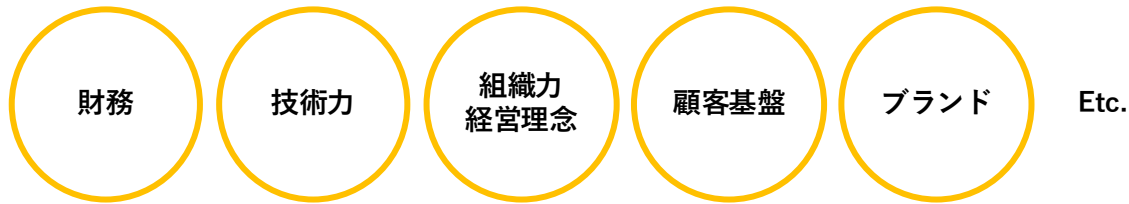


正解があるものではないからこそ、  
作って、さらして、  
味わって、捉え直す

らしさの言語化

# デザイン経営による分析×創造による知的財産の再構築

## 分析的アプローチ

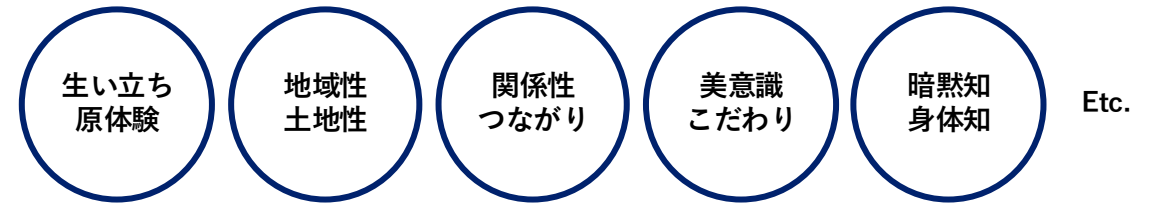


分析的アプローチで導かれた要素とデザインのアプローチで洗い出した要素を並べ立て、ブリコラージュに組み合わせ、「らしさ」を言語化する



自社らしさを軸としながら、価値創造と文化醸成のデザインアクションを積み重ね、実践知とネットワークを蓄積

## デザインのアプローチ

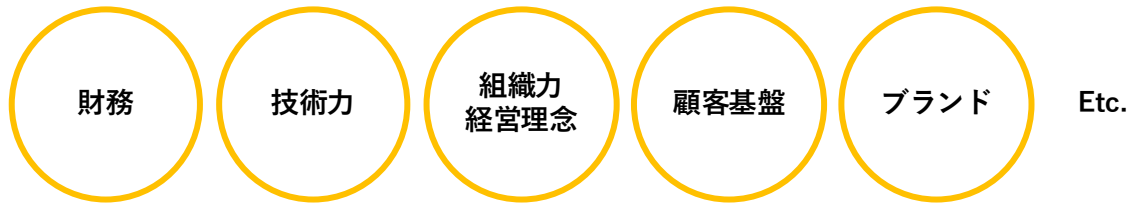


これまで強みとして認識されてこなかった定性的・人間的要素を洗い出す

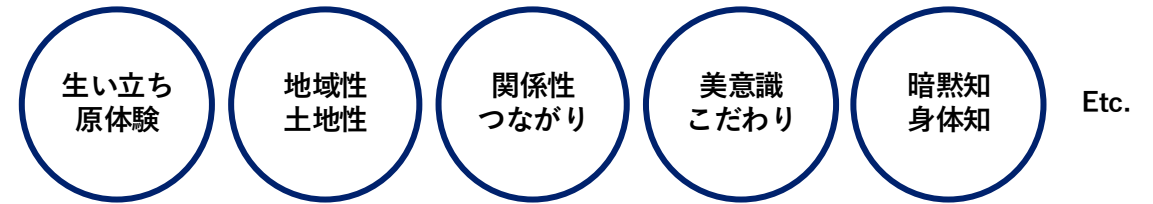


# デザイン経営による分析×創造による知的財産の再構築

## 分析的アプローチ



## デザインのアプローチ



これまで強みとして認識されてこなかった定性的・人間的要素を洗い出す



分析的アプローチで導かれた要素とデザインのアプローチで洗い出した要素を並べ立て、ブリコラージュに組み合わせ、「らしさ」を言語化する



自社らしさを軸としながら、価値創造と文化醸成のデザインアクションを積み重ね、実践知とネットワークを蓄積



## 新たな競争優位性の源泉となる知的資産・知的財産の構築

### 知的資本

独自のノウハウ、発明、秘匿性の高い営業秘密  
環境変化や暗黙知に対する組織学習と知識創造力  
知的財産権 など

### 人的資本

自社らしさへの共感  
エンゲージメント、人材定着  
顧客や社会との対話力 など

### 社会関係資本

共感に基づくブランドロイヤリティ・顧客基盤  
これまでにない共創的なネットワーク  
社会的信頼・評判 など



# デザイン経営による企業価値の向上

## 分析的アプローチ

財務

技術力

組織力  
経営理念

顧客基盤

ブランド

Etc.

## デザインのアプローチ

生い立ち  
原体験

地域性  
土地性

関係性  
つながり

美意識  
こだわり

暗黙知  
身体知

Etc.

これまで強みとして認識されてこなかった定性的・人間的要素を洗い出す

分析的アプローチで導かれた要素とデザインのアプローチで洗い出した要素を並べ立て、ブリコラージュに組み合わせ、「らしさ」を言語化する

自社らしさを軸としながら、価値創造と文化醸成のデザインアクションを積み重ね、実践知とネットワークを蓄積

新たな競争優位性の源泉となる知的資産・知的財産の構築

## 企業価値向上に資する多様なアウトカム

戦略オプションの創造  
既存事業の収益拡大に繋げる  
選択肢が増える

リアルオプション  
戦略・施策展開にあたり一番  
いいタイミングで動ける

価格決定権  
差別化による交渉力の向上  
指名率の向上

ダイミツケハビリティ  
環境変化に合わせて自分たち  
を変化できる

イノベーション  
新規事業の立ち上げと新たな  
仕事づくり

人材獲得・人材定着  
経営戦略に合致した人材の  
採用と定着につながる

# デザイン経営を企業価値向上に繋げるために

## 分析的アプローチ

財務

技術力

組織力  
経営理念

顧客基盤

ブランド

Etc.

## デザインのアプローチ

生い立ち  
原体験

地域性  
土地性

関係性  
つながり

美意識  
こだわり

暗黙知  
身体知

Etc.

### デザイン経営を一体的に推進するコアチームの形成

これまで強みとして認識されてこなかった定性的・人間的要素を洗い出す

分析的アプローチで導かれた要素とデザインのアプローチで洗い出した要素を並べて、ゴリコラージュに組み合わせ、「ししよ」を言語化する

## 経営陣 × 従業員 × 多様な専門性を持つ伴走者

らしさを軸としながら、価値創造と文化醸成のデザインアクションを積み重ね、実践知とネットワークを蓄積

新たな競争優位性の源泉となる知的資産・知的財産の構築

### 企業価値向上に資する多様なアウトカム

戦略オプションの創造  
既存事業の収益拡大に繋げる  
選択肢が増える

リアルオプション  
戦略・施策展開にあたり  
一番いいタイミングで動ける

価格決定権  
差別化による交渉力の向上  
指名率の向上

ダイミツケガビリティ  
環境変化に合わせて自分たち  
を変化できる

イノベーション  
新規事業の立ち上げと新たな  
仕事づくり

人材獲得・人材定着  
経営戦略に合致した人材の  
採用と定着につながる

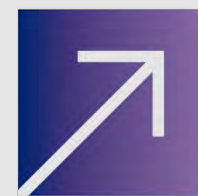
## 事例から多くを持ち帰っていただくために

- 「自社らしさ」がどのように掘り起こされたのか
- その「らしさ」が、どのように価値創造へ接続されたのか
- 社内外の関係性や文化がどのように変化したのか
- 新しい知的資産がどのように蓄積されているのか
- 伴走者や支援者がどのような役割を果たしたのか

# CHANGE

——事業のあり方を、今一度、世の中に問う。——

# MAKER



奈良デザイン経営共創プログラム

経営の本質に向き合う**挑戦**



HP



Instagram

本社・本社工場  
〒635-0816  
奈良県北葛城郡広陵町中167番地  
TEL:0745-57-0011(代) FAX:0745-57-0015

五條工場  
〒637-0014  
奈良県五條市住川町1312番地 テクノパークなら工業団地  
TEL:0747-26-3311 FAX:0747-26-3315

大阪営業所(営業本部)  
〒530-0055  
大阪市北区野崎町7番8号 梅田パークビル4F  
TEL:06-6311-3211(代) FAX:06-6311-3411

広陵化学工業株式会社  
**KORYO**  
Chemical Industry

KORYO CHEMICAL INDUSTRY CO.,LTD.  
**COMPANY PROFILE**

会社案内



## 暮らしを支え未来を創る。

私たちは、信頼される品質と温かいつながりで、  
人々に喜びを届けます。

### 社訓

「信頼される会社」には、「信頼できる商品」と、「信頼される人」がいる。

### 品質方針

メーカーとして創造性豊かな新製品の開発に努め、ユーザーの皆様に安心してご使用頂けるハイクオリティー製品を供給する。  
よって、会社の発展と社員の豊かで充実した人生を約束し、企業の社会的責任を遂行する。

**01** 新製品の開発に努める。

**02** より安全性を高める製造方法を確立する。

**03** 顧客にハイクオリティー製品を供給する。



ISO13485認証



医療機器製造業登録証



第二種 医療機器  
製造販売業許可証



動物用医療機器製造業許可証

# 60th Anniversary

おかげさまで広陵化学工業株式会社は2023年に創業60周年を迎えました

### ご挨拶

私たちは、1963年にプラスチック射出成形メーカーとして創業以来、主に食品容器と臨床用機材の分野で、最高品質の商品を提供することを社是として事業を展開してまいりました。おかげさまで、2023年には創業60周年という節目を迎えることができました。私が社長に就任して以降は、加工業者として企業価値を高めるために、商品の高付加価値化とビジネスモデルの再構築に取り組んでまいりました。そして、この取り組みが功を奏して、成長を続けております。

今後は、医療機器の製造販売を本格化することでさらなる成長を目指してまいります。それを実現するためには、会社を大きく変えていかなければなりません。この変化の波に立ち向かい、一緒に頑張ろうと思ってくれる社員と共に、次の夢を追いかけていきたいと思います。これから高い成長が期待できる医療機器市場で、小さいながらも確固たるポジションをつかみ取るために、全社一丸となって突き進んでまいります。



代表取締役社長  
中西 勝



## 最先端医療

この四半世紀の医療技術の進歩は、まことに目覚ましいものがありました。中でも、遺伝子情報を用いて、個人ごとに最適な診断・治療をするという次世代型医療への取り組みは、現在、急速に進められています。ガンを始めとして、今まで不治の病とされてきた疾患が治療できるようになる時代が目の前に来ています。我社は、長年培われた、高度なプラスチック成形技術とアッセンブリ能力、ISO13485をベースとした品質管理能力を最大限に発揮し、産官学+医療現場のネットワークを利用した開発力、異業種ネットワークの窓口としてのコーディネート力を武器に、高品質、高機能な遺伝子周辺器材を開発・供給することを通じて、新しい時代の幕開けに貢献してまいります。

## 再生医療

2012年に山中伸弥京都大学教授のノーベル生理学・医学賞受賞が決まって以降、特にiPS細胞を中心とする再生医療の分野は、実用化に向けての動きが加速しております。 我社は、自らの持つ高度なプラスチック成形技術や高い管理能力をベースとした高度なアッセンブリ能力、産官学のネットワークを利用した開発力、異業種ネットワークの窓口としてのコーディネート力を武器に、再生医療と密接に関連している細胞培養関連器材を開発・供給することで、再生医療によるわが国の新産業形成に貢献してまいります。また、高度な製造環境と管理により、遺伝子カテゴリーに必須の「RNase Free,DNase Free」製品化にも、対応致します。

## 医療機器

長年の、臨床検査器材と食品容器の製造で培われた管理(品質、衛生環境)手法をベースとして、ISO13485に準じた管理体制のもと、自社開発製品のみならず、医療機器メーカー各社様との共同開発や受託生産などの医療機器の製造を手掛けています。

〔取得認証・許可〕

第2種医療機器製造販売業

医療機器製造業 ※1

動物用医療機器製造業 ※2

ISO13485 品質マネジメントシステム ※3

※1 本社工場・五條工場  
※2 本社工場  
※3 五條工場

## 自社開発製品

ファブリックスワブ・・・医療機器届出商品

医療・医薬業界から要求される機能・性能を確保し、輸入に頼らない国内基準の品質管理体制のもと、製造販売しており、主にインフルエンザやコロナウイルス採取用として、患者にも医療従事者にも優しい特性が体外診断薬メーカー様から高い評価をいただいております。以下のラインナップの開発を進めております。

- 咽頭採取用
- 鼻腔採取用
- 涙液採取用
- 眼下擦過採取用
- 口腔内ケア用
- スワブ用スクイズチューブ
- スワブ用輸送管



### 「進化・進歩」

最先端医療を支える  
プラスチックの進化に  
アイデアと技術力で  
挑戦し続けます



高い清浄度で製造を行う  
クリーンルーム  
ワンストップサービスで  
お客様のニーズに応えます



デバイス印刷機(写真上)にて本社工場で  
印刷が可能です



医薬・医療機器メーカー様との  
共同開発を通じて  
医療の進歩に貢献します



## 徹底した品質管理

国民の生活に貢献する医療機器メーカーでありたいという思いから、お客様の期待する製品を供給できる品質管理体制を確立し、お客様に満足していただけるよう努めています。医療機器部門ではISO13485の品質マネジメントシステムの認証を取得し、品質の標準化を図っています。基本となる要求事項を「品質マニュアル」に定め、作業環境、設計開発、原材料の受け入れから製造・検査、保管、出荷、設備管理のルールを文書化し一貫した品質保証体制を確立しています。これからも、お客様が安心してお使いいただける高品質な製品を提供し続けるために、さらなる向上を目指してまいります。

## クリーンルーム・医療関連設備

本社工場・五條工場にクリーンルーム(ISO Class7・Class8)を増設し、オープンクリーンルームを導入しております。医療機器を生産する企業にとって、現場の清浄度の管理、その良い状態を維持していくことが最も大切な基本ですが、それらを扱うヒトのモラルを高めること、そのための教育に力を入れています。教育によって育まれた作業員の高いモラルが、長い歴史で脈々と受け継がれ、組織に根付いているところが当社の強みです。



本社工場  
ISO class7・class8

五條工場  
ISO class7・class8

## 分注受託事業

様々な検査用チューブへの微量の試薬分注を実施しております。医療分野の分注業務に関する技術とノウハウを蓄積し、正確かつ迅速な作業で高品質な分注サービスをご提供いたします。お客様からの要望や仕様をもとに最適な分注ラインを構築することも可能です。さらには、容器やキャップの成形、検査、そして分注後の乾燥とキャッピング、包装までワンストップで承っております。



## 最新鋭の設備

環境・設備も日々アップデートしております。低真空プラズマ表面処理照射装置(写真下左)は親水性の向上や殺菌(医療機器の殺菌・除菌・消毒、食物のカビ抑制)など立体での処理が可能となります。各種印刷機もとりそろえております(写真下右) 自社オリジナルの組立・検査機など常に新しい設備を導入し、多様化するニーズに応えてまいります。







## 新製品開発事業

開発力をベースに、医療関連メーカーへ挑戦！  
私たちは、これからも国内生産にこだわり、医療関連製品のサプライチェーンの強靱化に貢献します。

自社製品開発では、Go-Tech事業に採択され、世界初の細胞培養容器の開発を進めております。またAMED医工連携イノベーション推進事業にも参画し、世界初の医療機器開発へ尽力しております。

また、医療機器のAMED事業に参画し、いずれも世界初の商品開発へも尽力してまいります。

【MADE IN JAPAN】の高品質な製品をお届けすることで、より安心・安全な国民生活の実現の一助となり、良質な雇用機会の創出・地域社会の発展に貢献してまいります。



## ワンストップサービス

ワンストップだから当社で完結！

お客様からの多種多様なニーズにお応えするため、自社の射出成型商品に留まらず、当社の「ワンストップサービス」のもと、連携会社を通じて多種多様な成形商品・包装材の取り扱いが可能です。

当社で窓口を一本化することで、お客様の煩雑な管理を省き、コストダウンに貢献してまいります。

## ファブレス事業化

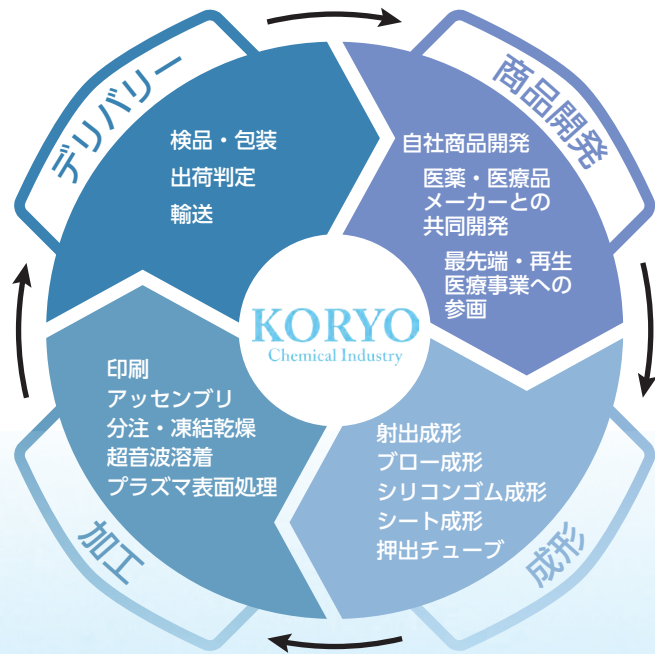
創業60年で培った専門的なノウハウと新しい息吹を融合させて、新たな商品を市場に送り出します。

「あったら便利」「どうしても必要」「なぜできないのか？」の市場の様々な要求にお応え出来るよう、規定の枠にとらわれず、自由な発想によって、当社独自の企画・開発をベースに、専門性の高い企業各社とタイアップして、「全く新しい商品」を作り出しています。

### これまでの開発品・開発中案件

- ・高透明、高耐寒、耐熱シート&原料…透明性が高く、マイナス30℃～140℃まで耐えるシート・原料を開発
- ・半永久帯電防止素材…ノンブリードで、長期に亘る帯電防止効果を持続する素材・シートを開発
- ・介護福祉関連商品…介護する方々の負担軽減に着目した商品を開発中

医療関連メーカー様との共同開発案件多数



### 事業推進例

- ・高耐熱、高耐寒 素材&パッケージ…耐熱230℃や耐寒マイナス40℃の素材（原料）を開発  
⇒大手原料メーカー、添加剤メーカーと共同。
- ・高機能性包装フィルム…横切れ（直線性易カット）や低吸着フィルムの開発  
⇒大手製膜メーカーと共同。
- ・シリコンゴム製品…ミラブルゴムによるインジェクション成形方法を確立  
⇒大手ゴム製品成形メーカーと共同。
- ・各種代替素材…特定の機能を強化するブレンド&検証方法を確立  
⇒大手原料メーカー、添加剤メーカー、公的検査機関と共同。



## 臨床検査器材

当社は、プラスチック製臨床用検査器材の分野で独自の企業活動を重ね、お客様の多様なニーズに応えた信頼される製品を社会に提供してまいりました。厳しい品質管理体制の下、設計から成形・アッセンブリ、滅菌、試薬分注、包装に至るまで一貫して行い、厳しい出荷検査をパスした安全性の高い製品を提供させて頂きます。

### 本社工場



## 食品関連容器

食品容器では、大手CVS品質基準に準拠した生産体制を構築しており、製造に適した衛生的な環境と、品質管理の徹底により、「安全で安心いただける商品を、自信と責任を持ってお客様へ」をモットーとした、製品を提供させて頂きます。また、その他のパッケージ商品についても、お客様のニーズに合わせ、企画・開発～アッセンブリなどの加工までワンストップ対応で承ります。



五條工場

## 医療専門の新工場が2025年冬完成



本社工場より徒歩1分



**日程：2026年6月18日 19:00～21:00**

**実施方法：オンライン（zoomミーティング）**

**事例発表：特許庁I-OpenプロジェクトでのKDS活用事例  
「ビジネスパーソンの感性とメタ認知向上写真心理学を使ったプログラム（仮）」**

＜登壇者＞

**檜 侑子 氏（なら・ゆうこ）**

株式会社ナムフォト代表取締役

<https://numphoto.com/>

写真家・写真心理学を提唱。

多摩美術大学で写真を学び、フォトグラファーとして活動。第28回Canon写真新世紀入選。その後MIXI、TOKYO FM、エイベックス・マーケティングなどでメディアの企画や編集に従事する他、新企画立ち上げを担当。2010年にフリーランスとなりコミュニティデザイナーとして「まちづくり」に関わるように。写真ワークショップを2000名以上に提供して2万3000枚以上の写真をレビューする中で、写真から撮影者の認知を読み解く「写真心理学」という独自のフレームワークが誕生。2020年に研修サービス「m i i t」をリリース。2022年より心理学を体系的に学び、写真と心理学の関係を研究しながら事業を行っている。

もう1事例  
調整中

**申込方法：日本知財学会の経営デザイン分科会ページより**

**※次々回：7月16日は定例研究会の予定（会員のみ参加可能）**

ご参加ありがとうございました

アンケートへのご協力をお願いします

<https://jp.surveymonkey.com/r/FVGFDKC>